

令和5年4月10日

越生町立小・中学校保護者 様

越生町教育委員会教育長

二学期制継続検証委員会の答申を受けた対応について

令和5年度がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、これまで越生町が実施してきた二学期制について、令和3年12月から令和5年2月にかけて検証委員会を立ち上げ、様々な立場の委員さんの意見等とおして調査審議を行っていただきました。これらの内容は、答申としてまとめられ、今後も、二学期制を継続していくことが適当と結論するとされました。

つきましては、この答申の内容を受け、越生町の小中学校では、今後の社会情勢や教育改革等を注視しつつ、二学期制を継続してまいります。

なお、二学期制を継続していくにあたり、下記に示す二学期制を導入した経緯や成果等、答申で提言された内容を踏まえて、今ある二学期制をより充実させるよう努めてまいりますので皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、調査・審議の内容や答申については、越生町ホームページ「ホーム（トップへ）>越生町教育委員会>学校教育関連>」のページにアップしておりますので、合わせてご覧いただけますようお願いいたします。

記

1 二学期制を導入した経緯や成果

(1) 導入の経緯

国が示す標準の授業数の増加に対応するために平成19年度より、三学期制に比べて、学期末前の授業のカットなどが少なく授業時数をより確保できる二学期制を導入いたしました。

(2) 二学期制で授業数を確保できたことによる主な成果等

- ・ 学習指導要領が示す教科等の授業時数が増えている中において、学校行事を極端に減らすことなく、行事に向けた取組や特色ある体験活動など、教科等の授業だけでは育成することのできない教育活動が充実しております。
- ・ 子供たちや先生たちにゆとりが生まれ、教育相談の時間など、先生たちが子供たちに対応する時間を多く取ることができております。
- ・ 教育課程を柔軟に編成できるため、日没が早くなる時期に例えば6時間授業を5時間授業にすることで、下校時の安全面への配慮ができております。

2 答申で提言された内容

(1) 学期や長期休業前の切り替えに子供たちが目標をもって取り組むための内容

今後も夏休み前成績表の配布や夏休み前までに行ったテスト結果等を示し、夏休みの前の子供たちや保護者との面談を充実させ、課題を共有して目標を持たせてまいります。

(2) 二学期制の実施について、これまでの成果等を広く知ってもらう内容

新たに小中学校に入学する保護者や町民に対して、これまでの二学期制の実施内容や成果を様々な機会をおしてお知らせし、理解を図ってまいります。

(3) 学校の行事等（教育課程）の編成に関する内容

今後もテストの出題範囲が三学期制の学校と比べ若干広くなると考えられる中学校の9月の期末テストでは、夏休み前に出題範囲を示し、計画的にテスト勉強に取り組めるようにしてまいります。

(4) 私立高校入試の相談会に参加する際の資料が不足することに関する内容

今後も夏休み前成績表を配布し、参考資料として私立高校に持参し提示できるようにしてまいります。また、二学期制を実施する中学校の生徒が私立高校に入学することについて不利益が生じないために私立高校と中学校とで共通理解を図ります。また、今後も担任との進路面談を充実させ、目標をもって受験勉強が行われるよう、しっかりと受験校等を決定させてまいります。